

「田んぼダム」取組マニュアル (巻末資料)

- 1 流出量調整器具（機能分離型）の種類
 - (1) キャップ式
 - ア 田んぼダムアタッチ
 - イ インサート型堰板
 - (2) 立板式
 - ア イレタママ
 - イ ロート型堰板
 - ウ 軽量落水柵
 - (3) コーン式
 - ア 自在排水筒用オリフィスキャップ
 - イ ダブルドレン用排水抑制コーン
 - ウ ニューフリードレン用水位調節管コーン形

- 2 「田んぼダム」の支援制度
 - (1) 農地耕作条件改善事業
 - (2) 農地整備事業等
 - ア 農業競争力強化農地整備事業
 - イ 農地中間管理機構関連農地整備事業

1 流出量調整器具（機能分離型）の種類

(1) キャップ式

ア 田んぼダムアタッチ；新潟ニチビ(株)



田んぼダムアタッチ (VU150用)



【取り付け手順】



粉失防止のため、ひもを取り付け穴に結びます。

VU150管内に田んぼダムアタッチの「挿入部」を挿入します。
※VU150の内径によって入れやすさが異なります。

取り外す時は、バールなどを使っていただくスムーズです。

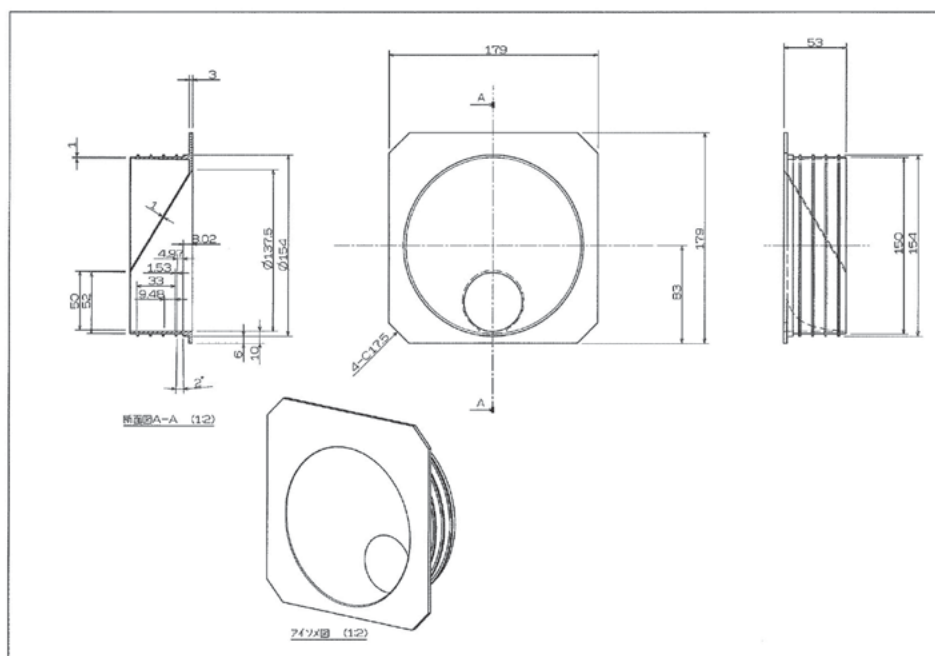
ひもは排水樹の側に括り付けておくことで、粉失の防止になります。

〈型番〉 TDAT-VU150
 〈材質〉 低密度ポリエチレン
 〈適用管〉 硬質塩化ビニル管 VU管 呼び径150mm用

- ・ V U 150 専用です。
- ・ 落水口と排水管（V U 150）の施工状況によっては取り付けができない場合や一部制約が生じる場合があります。
- ・ V U 150の内径には径大・径小があります。径小の場合には挿入部が飛び出しての使用になる場合があります、径大の場合には別途推奨のリングを入手してご使用をお勧めします。
- ・ 参考製品価格：3,000円

出典：新潟ニチビ(株)ウェブサイト (<http://niigata-nichibi.co.jp/>)

イ インサート型堰板；東北興商(株)

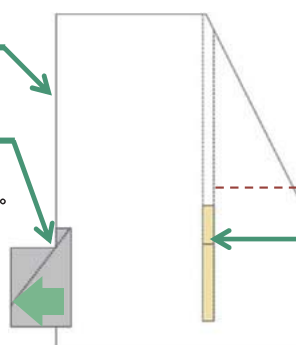


落水柵

インサート型堰板(田んぼダム堰板)

コンクリート落水柵に接続されている、塩ビ管(UV150)の排水パイプに設置可能です。
※普段は取り付けただまにします。(最重要)

排水パイプを経て
排水路・用水路へ



木製堰板をお好みに合わせて
常水位を調整します。

木製堰板

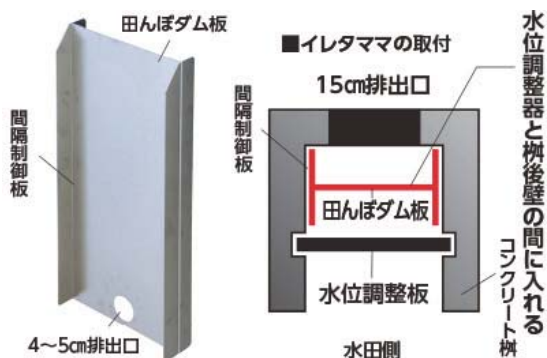
木製なので、高さを変えられます。

- ・既存の落水口に取り付けるだけで貯留効果を発揮します。
- ・ゴミが詰まりにくい。
- ・軽くて丈夫なポリエチレン製。
- ・参考製品価格：3,600円

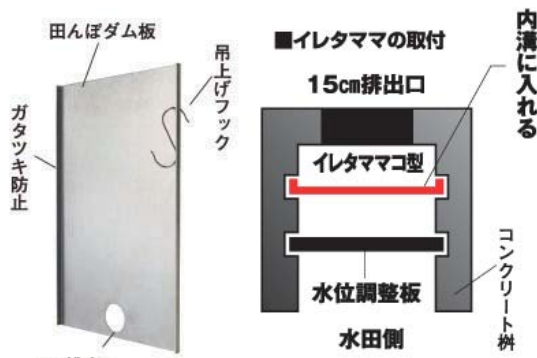
出典：東北興商(株)ウェブサイト (<http://www.tohoku-koushou.com/index.html>)

(2) 立板式

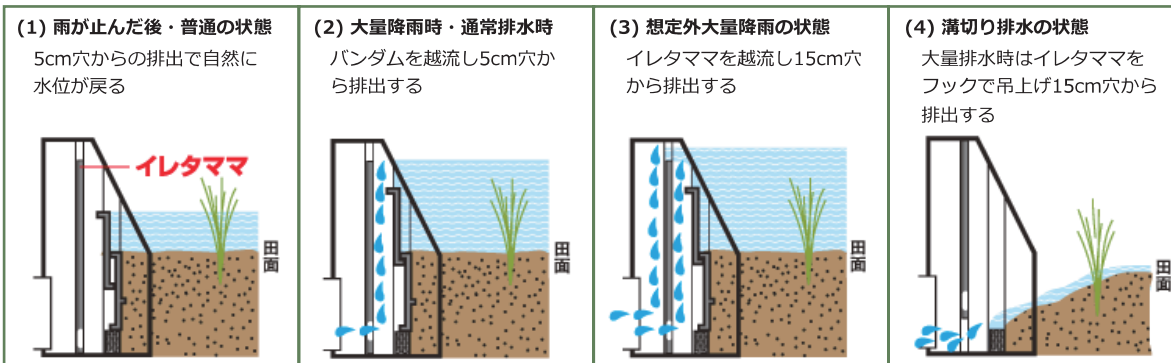
ア イレタママ；アゼックス(株)



耐蝕性アルミ製(2.0厚)



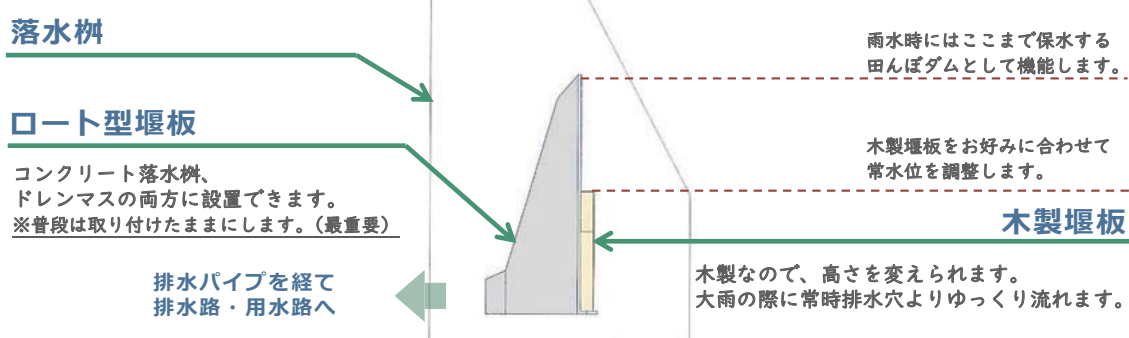
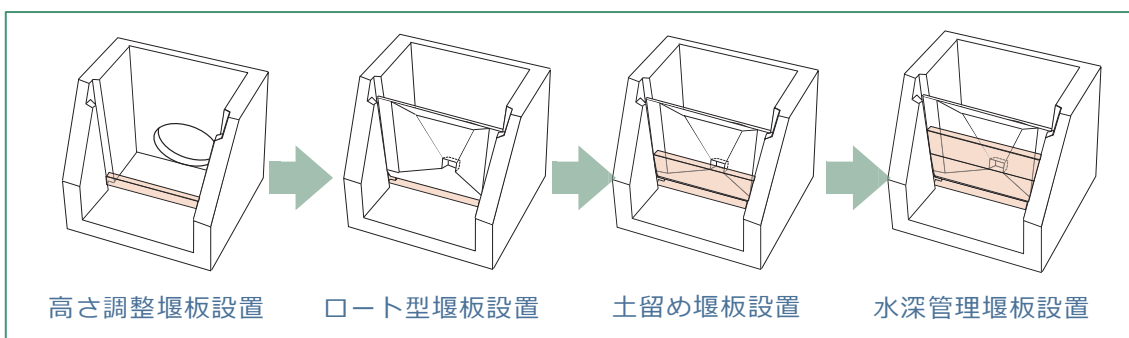
耐蝕性アルミ製(2.0mm厚)



- ・ H型とコ型があり、下部に5cmの穴があります。
- ・ サイズはオーダーメイドで既存のコンクリート柵に合わせて製作します。
- ・ 入れたままで良いので、降雨時の水管理が不要で、不在者・非協力者の不実施がありません。
- ・ 耐久性に富むので、広域な面積を段階的に田んぼダム網を構築できます。
- ・ 部材が薄くて強度があり、耐久性、耐候性があります。
- ・ 参考製品価格：5千～1万円前後

出典：アゼックス(株)ウェブサイト (<https://www.azex-k.com/>)

イ ロート型堰板；東北興商(株)



- ・ 既存の落水口に合わせて加工、取り付けるだけで貯留効果を発揮します。
- ・ 排水口（漏斗の先）を切断することで排水量を大きくできます。
- ・ ゴミが詰まりにくい。
- ・ 軽くて丈夫なポリエチレン製。
- ・ 参考製品価格：3,600円

出典：東北興商(株)ウェブサイト (<http://www.tohoku-koushou.com/index.html>)

ウ 軽量落水柵（堰板とセット販売）；東北興商株

前面堰板の組み合わせ



田んぼへの設置



前面堰板

前面堰板は、ポリカーボネイト製の小（高さ 278mm）と
 アクリル板製の大（高さ 360mm）の 2 種類があります。
 常時排水位により選択して
 御使用下さい。



木製堰板



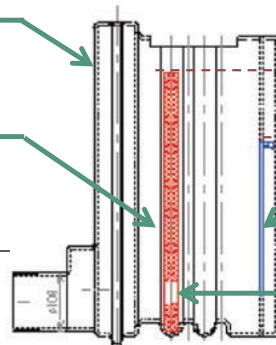
軽量落水柵

側面の波型と凹凸が、
 土との密着と止水を高めます。

木製堰板（田んぼダム堰板）

木製なので、高さや常時配水径を
 変えられます。大雨の際に常時排水穴より
 ゆっくり流れます。
 ※普段は取り付けただまにします。（最重要）

排水パイプを経て
 排水路・用水路へ



雨水時にはここまで保水する
 田んぼダムとして機能します。

前面堰板を上下させて常水位を調整します。

前面堰板

耕作用日常管理の水位調整堰板です。
 田んぼダムとしては、操作しません。

常時排水穴
 （水理計算により径 40mm）

- ・ 落水柵と前面堰板（大・小のいずれか）と木製堰板がセットになった製品です。
- ・ 水位調整用の前面堰板と、大雨時の貯水用木製堰板の 2 枚で機能分離されます。
- ・ 参考製品価格：25,000円

出典：東北興商株ウェブサイト (<http://www.tohoku-koushou.com/index.html>)

(3) コーン式

ア 自在排水筒用オリフスキャップ；中部美化企業(株)



落水口「自在排水筒」



ゴムリングにより、高い水密性を保ちます。



内円筒をスライドすることで、水位を任意の位置に調整することが可能です。

水尻に設置することで、水位を調整することができます。難しい操作はなく、直観的に操作が可能です。また、オプションのオリフスキャップを装着することにより、効果的な田んぼダムの取り組みができます。

- ・ 落水口が「自在排水筒」の場合のみ、オプションで取り付けできます。
- ・ コーン状で上端 15cm から下端 4 cm に絞られている形状。加工により10cmまで広げる（流出量を調整する）ことができる。
- ・ 参考製品価格：3,000円（自在排水筒本体は別途：9,500円程度）

出典：中部美化企業(株)製品カタログ

イ ダブルドレン用排水抑制コーン；スイコー(株)

●排水抑制
コーン



セット例



ダブルドレンにセット

落水口「ダブルドレン」



- ・落水口が「ダブルドレン」の場合のみ、オプションで取り付けできます。
- ・コーン状で上端 15cm から下端 5 cm に絞られている形状。
- ・参考製品価格：5,600円（ダブルドレン本体は別途：13,000円程度）

出典：スイコー(株)製品カタログ及び東北スイコー(株)ウェブサイト
(<http://www.t-suiko.jp/>)

ウ ニューフリードレーン150A（田んぼダム用水位調節管付）；新潟ニチビ(株)

ニューフリードレーン150A対応

田んぼダム用水位調節管 「コーン形」

兼雨時に雨水の一部を田んぼに貯水する機能を高めました。
下流域の河川の増水を遅らせ、冠水被害を抑える効果が得られます。

水が流れていく様子

渦を巻いて水を放流します

排水量を抑制し、水位を自在にセット

設置前 大量の水を放流

通常の調節管

設置後 少量ずつ水を放流

田んぼダム用調節管(コーン形)

形状および寸法

形名	記号	L1	L2	A	φ
CNT-S(標準形)		345	305		
CNT-L10(+10cm)		445	405	50	230
CNT-L15(+15cm)		495	455		

(単位:mm)

落水口「ニューフリードレーン150A」



- ・ 落水口「ニューフリードレーン150A」と「田んぼダム用水位調節管コーン形」がセットになった製品です。
- ・ コーン状で上端 15cm から下端 5 cm に絞られている形状。
- ・ 参考製品価格：19,700円

出典：新潟ニチビ(株)ウェブサイト (<http://niigata-nichibi.co.jp/>)

2 「田んぼダム」の支援制度

(1) 農地耕作条件改善事業

農地耕作条件改善事業

【令和5年度予算概算決定額 20,043 (24,790) 百万円】

<対策のポイント>

農地中間管理機構による担い手への農地集積等に向けて、地域の多様なニーズに応じたきめ細かな耕作条件への転換や営農定着、麦・大豆の増産に必要な取組等をハードとソフトを組み合わせて支援します。

<事業目標>

全農地面積に占める担い手が利用する面積の割合の増加（8割【令和5年度まで】）

<事業の内容>

1. 地域内農地集積型
畦畔除去による区画拡大や暗渠排水等のきめ細かな耕作条件の改善を支援します。
2. 高収益作物転換型
基盤整備と一体的に行う輪作体系の検討や実証展示ほ場の運営、高収益作物への転換に向けた計画策定から高付加価値農業施設の設置など営農定着に必要な取組を支援します。
3. スマート農業導入推進型
基盤整備と一体的に行うGNSS基地局の設置等、スマート農業の導入について支援します。
4. 病害虫対策型
病害虫の発生予防・まん延防止に資する農地の土層改良や排水対策等を支援します。
5. 水田貯留機能向上型
水田の雨水貯留機能を向上する「田んぼダム」の実施に必要な基盤整備を支援します。
6. 土地利用調整型
多様で持続的かつ計画的な農地利用のためのゾーニングに必要な交換分合や基盤整備を支援します。

※土層改良にバイオ炭を使用することが可能（1～6の事業）

※整備農地周辺の未整備農地を整備する場合、農地整備・集約推進費の活用が可能（1、2の事業）

※高収益作物の転換割合に応じ、高収益作物導入促進費の活用が可能（2の事業）
（なお、事業実施後に水田活用の直接支払交付金の対象とならない農地となる場合、高収益作物導入促進費の活用が可能）

- 【実施要件】 ① 事業対象地域：農振農用地のうち農地中間管理事業を重点的に実施する区域等
② 総事業費200万円以上、③ 農業者数2名以上 等

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 農村振興局農地資源課（03-6744-2208）

<事業イメージ>

きめ細かな耕作条件改善の支援



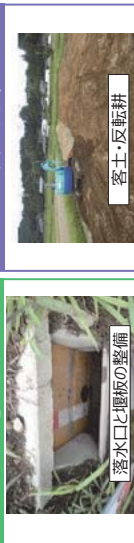
高収益作物への転換に向けた取組支援



スマート農業導入の支援



「田んぼダム」の取組支援



出典：「農地の整備」（農林水産省）

(<https://www.maff.go.jp/j/nousin/keiiku/noutiseibi/attach/pdf/index-20.pdf>) を加工して作成

(2) 農地整備事業等

農業農村整備事業における「田んぼダム」の取組の推進

<対策のポイント>

水田の落水口に流出量を抑制する堰板等をとっつけ、水田に降った雨を一時的に貯留することで、実施する地域や下流域の河川や水路における水位の急上昇を抑え、浸水被害リスクを低減させる「田んぼダム」の取組を推進します。

<事業の内容>

1. 「田んぼダム」の取組に対する支援

「田んぼダム」の取組を推進するため、調整活動や畦畔再構築等を定額で支援します。
 【主な助成単価】 畦畔築立 14万円/100m、排水口整備 4万5千円/箇所（令和4年度単価）

【対象事業】

農業競争力強化農地整備事業、農地中間管理機構関連農地整備事業、
 国営農用地再編整備事業、農地耕作条件改善事業

2. 「田んぼダム」の効果発現に向けた支援

「田んぼダム」の取組地域において、浸水による営農への影響を最小限にし、営農再開に向けて速やかな排水を行うため、基幹から末端までの農業水利施設の一体的な整備等を支援します。

【対象事業】

水利施設整備事業（流域治水推進型）

【実施要件】

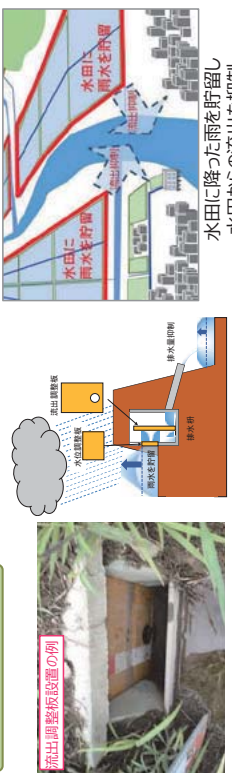
- ・ 「田んぼダム」の取組等を定めた計画を策定すること
- ・ 受益面積の5割以上で「田んぼダム」の取組が実施又は実施見込みであること

【対象地域】

- ① 流域治水プロジェクトが策定・公表された水系又は当該年度中に策定・公表される見込みの水系で実施するもの
- ② 治水協定の締結が完了している水系又は当該年度中に締結される見込みの水系で実施するもの
- ③ 地方自治体が策定・締結する防災に係る計画・協定に位置づけられたもの又は当該年度中に位置づけられる見込みのもの

<事業イメージ>

「田んぼダム」の取組



「田んぼダム」の導入・効果発現に向けた支援



出典：「令和5年度農村振興局予算概算決定の概要」（農林水産省）
 (https://www.maff.go.jp/j/nousin/soumu/yosan/R5_zentai/attach/pdf/R5_zentai-49.pdf) を加工して作成

ア 農業競争力強化農地整備事業

農業競争力強化基盤整備事業のうち
農業競争力強化農地整備事業 <公共>

【令和5年度予算概算決定額 63,319 (62,717) 百万円の内数】
 (令和4年度補正予算額 81,975百万円の内数)

<対策のポイント>

農地中間管理機構等による担い手への農地集積・集約化や、生産効率の向上、農業の高付加価値化を図る農地の大区画化・汎用化など、農地の整備を推進します。

<事業目標>

- 全農地面積に占める担い手が利用する面積の割合の増加 (8割 [令和5年度まで])
- 基盤整備完了地区において、事業実施前後で高収益作物の生産額が一定程度増加している地区の割合 (約8割以上 [令和7年度まで])

<事業の内容>

- 1. 農地整備事業**
 地域農業の展開方向、生産基盤の状況等を踏まえつつ、必要な生産基盤及び営農環境の整備と経営体の育成を一体的に実施
- 2. 草地畜産基盤整備事業**
 畜産経営規模の拡大や畜産主産地の形成に必要な草地の基盤整備等を実施
- 3. 農業基盤整備促進事業**
 畦畔除去、暗渠排水等、地域の実情に応じたきめ細かな農地の整備を実施

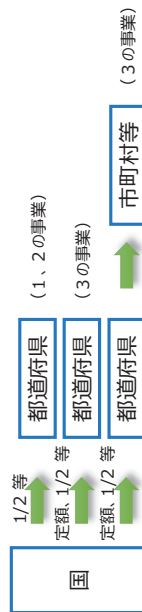
※ 実施計画等策定事業

農地整備事業の実施に必要な実施計画や換地計画を策定
 スマート農業に取り組む地区は最大4年間、定額助成も可能
 (定額助成は令和7年度採択分まで)

※ 土層改良にバイオ炭を使用することが可能 (1、3の事業)

※ 下線部は拡充内容

<事業の流れ>



<事業イメージ>

地域全体の一体的な農地整備によって、労働・土地生産性が向上し、併せて担い手への農地集積や高収益作物の導入を図ることで、競争力ある農業の実現に寄与します。



(事業前) 小規模で不整形な農地



(事業後) 大区画化・整形した農地



暗渠の整備により水田の汎用性の向上を図り、収益性の高い作物の作付を可能にします。

出典：「農地の整備」（農林水産省）

【お問い合わせ先】 農村振興局農地資源課 (03-6744-2208)

(<https://www.maff.go.jp/j/nousin/keiiku/noutiseibi/attach/pdf/index-18.pdf>)

イ 農村中間管理機構関連農地整備事業

農業競争力強化基盤整備事業のうち
農地中間管理機構関連農地整備事業 <公共> 【令和5年度予算概算決定額 63,319 (62,717) 百万円の内数】
 (令和4年度補正予算額 81,975百万円の内数)

<対策のポイント>

農地中間管理機構への貸出しが増加する中、担い手は整備されていない農地を借り受けず、農地の出し手は基盤整備を行う用意がないため、担い手への農地集積が進まないおそれがあり、このため、**機構が借り入れている農地等で、農業者の申請・同意・費用負担によらず、都道府県が行う基盤整備**を支援します。

<事業目標>

全農地面積に占める担い手が利用する面積の割合の増加 (8割【令和5年度まで】)

<事業の内容>

1. 農地整備事業

【対象工程】区画整理、暗渠排水、土層改良、農業用排水施設等
 【附帯事業】機構集積推進事業

(推進費として事業費の12.5%等を全額国費で交付)

※ 転用防止措置；所有者が農地中間管理権を解除した場合等には特別徴収金を徴収 等

※ 土層改良にバイオ炭を使用することが可能

2. 実施計画等策定事業

農地整備事業の実施に必要な実施計画や換地計画を策定
 スマート農業に取り組む地区は最大4年間、定額助成も可能
 (定額助成は令和7年度採択分まで)

【実施要件】

- 事業実施区域：以下の①又は②の期間の合計が15年以上の農地
 ①機構が借り入れている農地の農地中間管理権の期間
 ②機構が農業経営又は農作業の委託を受けている期間
- 事業対象農地面積：10ha以上 (中山間地域は5ha以上)
 (各団地は1ha以上 (中山間地域は0.5ha以上)のまとまりのある農地)
- 集団化要件：全ての事業施行地域内農用地が担い手に集積され、事業完了後5年以内に8割以上を担い手に集団化
- 収益性要件：事業完了後5年以内 (果樹等は10年以内)に販売額20%以上向上又は生産コスト20%以上削減 等

<事業の流れ>

1/2等

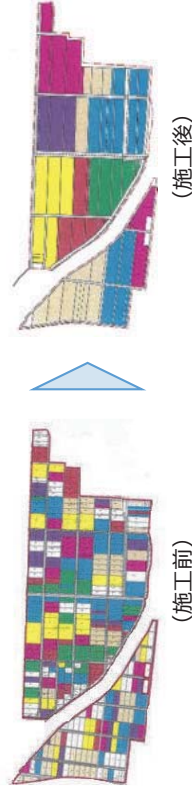


※ 農地整備事業の場合

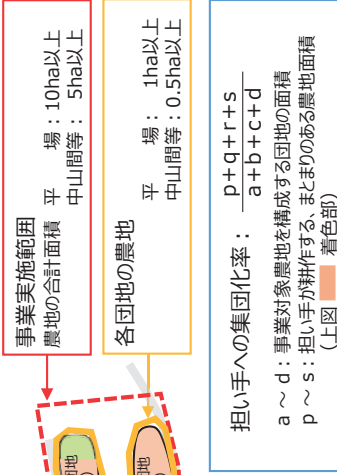
※ 下線部は拡充内容

<事業イメージ>

機構が借り受けている、まとまりのある農地等を対象に区画整理等を実施。
 (機構を通じて、担い手は利用しやすい農地を長期・安定的に借り受けることが可能。)



<農地面積・集団化の考え方>



【お問い合わせ先】 農村振興局農地資源課 (03-6744-2208)

出典：「農地の整備」(農林水産省)

(<https://www.maff.go.jp/j/nousin/keiiku/noutiseibi/attach/pdf/index-19.pdf>)